

平成 29 年 1 月 11 日

各 位

会 社 名 国際紙パルプ商事株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 CEO
田 辺 円
問合せ先 上席執行役員経営企画本部長
鉄 本 哲 彦
(TEL : 03-3542-4169)

「総合循環型企業」を目指し、サーマルリサイクル事業に進出

当社は紙の専門商社として、紙・板紙の販売を行う一方で、製紙原料となる古紙を回収し製紙会社へ納入する、マテリアルリサイクル事業の推進を展開しておりますが、更に環境事業を推進させるため、2017 年度より木質バイオマス発電燃料の販売開始を予定しております。

この事業は、木質チップ・ペレット・パーム椰子殻（PKS）等のバイオマス発電燃料の販売を目的としたサーマルリサイクル事業であり、前述のマテリアルリサイクルとの両輪による「総合循環型企業」としての地歩を固めていきたいと考えています。

なお、当社は当事業推進への橋頭堡として昨年 9 月にバイオマス発電事業会社（バイオマスパワーテクノロジーズ株式会社）へ出資をしております。

バイオマス発電事業は未利用木材の有効利用を目的として、2,000kw クラスとしては国内初となる株式会社タクマ製の発電用ボイラーを導入致します。当社は燃料サプライヤーの立場で発電事業者である同社と再生可能エネルギー事業のノウハウを蓄積し、サーマル事業のバイオマス燃料の効率的な供給を目指してまいります。

【バイオマスパワーテクノロジーズ株式会社について】

商号	バイオマスパワーテクノロジーズ株式会社
本社所在地	三重県松阪市久保町 502 番 10
設立日	平成 27 年 12 月 14 日
代表者	代表取締役 CEO 北角 強
資本金	2 億 400 万円
事業内容	バイオマス発電事業

なお、同社は 2000kw 級木質バイオマス発電設備について、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法の規定に基づき、平成 28 年 9 月 2 日付にて経済産業省より設備認定を交付されました。これにより、発電規模 2000kw クラスの木質バイオマス発電所を立上げ、平成 30 年 1 月に運転開始を予定しております。

以 上